

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和4年8月30日 No. 21 文責：佐野紳二

今、子どもたちに求められる学力とは 全国学力学習状況調査の結果より

今年も7月28日に、4月に実施された全国学力学習状況調査(以下、全国学調)の結果が公表されました。それを受けて、本校でも夏休み明けに6年生の児童に採点結果を配付し、南アルプス市と本校の結果分析を各家庭に配付させていただきました。詳細はそれらの文書を見ていただければと思いますが、今日は全国学調の問題を見ながら、近年、子どもたちに求められている「学力」について考えてみたいと思います。

今年の全国学調の問題は、国立教育政策研究所のホームページ等で見ることはできますが、問題の一部が諸事情により掲載されていないので、全文を見るには47NEWS等のホームページがいいと思います。下記のURLからアクセス可能です。https://www.47news.jp/culture/education/gakuryoku_2022

まずは読解力！子どもたちに求められる学力①

国語：22ページ 算数：24ページ 理科：26ページ

これは、今年出題された各教科の問題の分量です。実際の問題を見ていただければわかりますが、かなり余裕をもって問題が書かれているので、ページ数の割には問題が少ないという印象を受けるかも知れませんが、それにしてもすべての教科で問題が20ページを超えています。もちろんこれは今に始まったことではなく、全国学調が始まった当時から「問題文が長い」傾向はありました。今年1月に実施され、「非常に難しかった」と言われている大学共通テストでは、国語の問題は44ページ、数学は数学Ⅰ・数学Aが22ページ、数学Ⅱ・数学Bが24ページ(いずれも選択問題あり)と、与えられた情報量の多さが指摘されていました。もちろん、全国学調も大学共通テストも、問題量が多い・問題文が長いだけではなく、質問に答えるためには問題を「読み解く」必要があり、問題文を何度も読み返さなければなりません。

これらのことから、現代の子どもたちに求められている学力のひとつが「大量な情報の中から自分に必要な情報を読み解き、取捨選択する能力」であると考えられます。全国学調の国語の問題を見ても、記述式の問題では「文中から言葉や文を取り上げて書く」という条件が付けられている問題がとて多くありました。算数や理科のように量が多い問題を解くためには、大量データや文脈の中から自分に必要な条件を見出すことが、計算の技能等以前に必要なようになるでしょう。大学共通テストの数学Ⅱ・Bの問題は、読み解くだけで時間がとてもかかり、限られた時間の中で答えを出すのが非常に困難だと指摘されていました。いずれにしても、最近のテストの傾向からは「多くの情報の中から自分に必要な情報を取捨選択する能力」が求められていることを強く感じます。

その一方で、かなり前から子どもたちの「活字離れ」が問題視されています。今回の全国学調では「無回答」はあまり多くありませんでしたが、「回答時間が短かった」という声は多かったようです。読解力とともに「長文に向き合う力(嫌にならずに最後までしっかり読む姿勢)」が必要なのかもしれません。



夏休み明け早々にちょっと堅苦しい話題となっていますが、もうしばらくお付き合いください。

次号では「生きて働く学力」や「基礎基本」について触れさせていただこうと思っています。

サルに注意！ 子どもたちへの注意喚起をお願いします

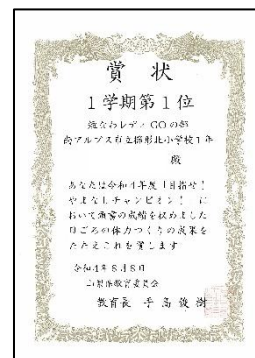
8月24日（水）に安心メールでサルを目撃情報を送らせていただきましたが、今週の月曜日には、本校の児童が下校時に大和川の河川敷で「サルを見た」という情報を寄せてくれました。早速、市教育委員会に連絡をしたところ、翌朝の児童の登校時には市の担当者の方が通学路付近の見回りをしてくださいました。

サルに遭ったときの対処方法が分からなかったので調べてみました。おおよそ次の通りだそうです。

- ◇ 一般的に野生のサルは、こちらから何もしなければ襲ってくることはほとんどありません。サルに出会ったときには、おどかしたり、急に動いたりして、刺激しないでください。落ち着いて、その場から立ち去ってください。
- ◇ 野生のサルはペットと違い人に慣れていませんので、むやみに近づくと襲われることがあります。遠くでサルを見つけたときは、そのままサルから見えないところに離れてください。
- ◇ サルと出会ったときに、大声を出したり、物を投げたり、棒で追い立てたりすると、サルが興奮して人を襲ってくる可能性もあるので、サルを刺激しないでください。落ち着いて、速やかにその場から離れて、安全な場所に立ち去ってください。
- ◇ サルと目線を合わせると威嚇されたと思い、人が視線をそらした時に襲う場合があります。サルを目を見ないでください。
- ◇ エサを与えることにより、人を怖がらなくなり、人に慣れてしまうと、家に侵入してくるなど地域全体に被害が発生する恐れがありますので、エサは絶対に与えないでください。

「短なわレディGO」1学期の県No. 1です

昨年に引き続き、今年も山梨県教育委員会から楡形北小学校に「短なわレディGO」の賞状が届きました。昨年は当時2年生の児童が1学期第1位の賞状を頂きましたが、今年は1年生の児童が同じ1学期第1位（山梨県の中でもっともよい記録だった）の賞状を頂きました。この児童には先日、6月の賞状を渡したばかりですが、結局6月の記録が1学期の一番良い記録と認定されたようです。2年連続の賞状ということで、とても嬉しく感じました。おめでとうございます！



2学期の代表委員任命式 いいね！いっぱいクラスづくりを

今日の朝、北小タイムで2学期の代表委員任命式を行いました。感染症対策として、始業式に続き、今回も Chromebook の Meet 機能を使ったオンラインで実施しました。任命式に先駆け、29日の昼休みには2学期最初の代表委員会が行われ、代表委員の皆さんも各クラスを代表して参加してくれました。

2学期は運動会をはじめ、ドレミファ発表会などの学校行事や、北小オリンピックや落ち葉掃きなどの児童会行事もいくつか計画されています。それぞれのクラスが「いいね！」いっぱいになるよう、クラスの代表として頑張ってください！

